

4年生では、主に、総合的な学習の時間「ビオトープを観察しよう」と、理科「季節と生き物」を関連付けて、四季を通して1年間の水の生き物や植物の変化の様子を観察することができました。



春



夏



秋



冬



一人一台端末が導入され、タブレットを使いながら観察の学習に生かすことができました。

ビオトープでは、特に水辺の生き物の多様な変化が見られ、有意義な学習ができました。

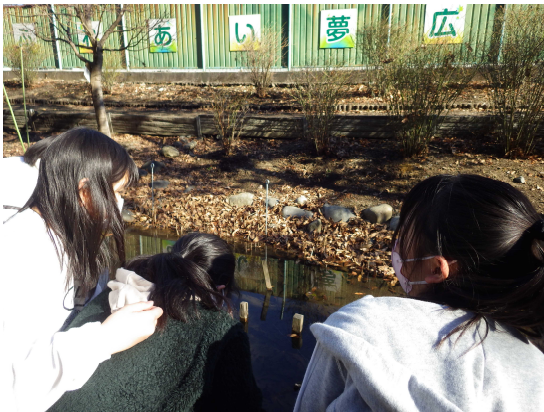
ビオトープ活動報告

岡本西小学校 第5学年

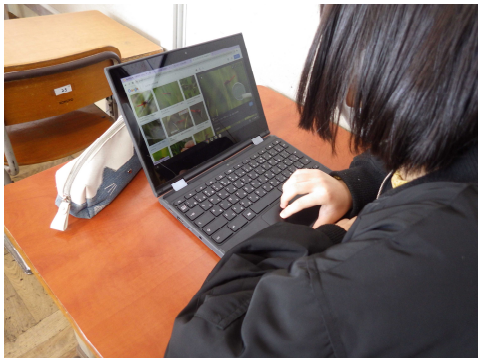
○総合的な学習の時間「ビオトープを整備しよう」

(1)学校ビオトープに行き、どんな生き物がいるのか、どんな環境になっているのかを観察した。

赤いものが動いているよ。
ザリガニかな。



(2)一人一台のタブレットを使って、調べ学習を行った。ビオトープがどのような環境であるべきなのか必要な情報を集め、学校ビオトープをよりよくするために自分たちが行うことを考えた。



○他教科での学び

理科の「メダカのたんじょう」、「流れる水のはたらき」、「自由研究」の単元においても、観察を行い、学びを深めることができた。

社会科の「環境を守るわたしたち」、道徳の「イルカの海を守ろう」、国語の「環境問題について報告しよう」においても、児童からビオトープの話が出た。自分たちの身近なところに美しいビオトープがあるということに感謝するとともに、これからも守っていこうとする気持ちの高まりが感じられた。



観察力ード



④ ♪(人)とトープの観察



⑤ 気づいたこと

川のそばにまで着て観察ができていました。

「おーすてかきんいさあ。」

「おてふりがかおもしろいねえ。」

・はるもたぐさん いました。

「またまっしほにもしたふさふさの動物がかわいく見えます。」

「春を冬になれたらその季節の生き物を観察するのがいいですね。」

寺前 池でカキトープではふさがりの魚の、レイン 観察してカキ。

水辺の生き物の生態についてはもちろん、奉仕精神も学ぶことができ、有意義な学習ができました。